

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）【放課後等デイサービス】

公表：令和2年3月13日

保護者数（児童数） 26 回収数 23 割合 88 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	回答率	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制設備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%			100%	十分空間はあると思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	91%	9%		100%	お迎えでしか見られないので、支援中の様子がわからない。 職員の方々は大変そうですが、大丈夫ではないかと思ひます。	公開日を設け、普段の様子を見て頂けるようにします。 受講した研修等を掲示する等、見える化に取り組みます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	96%	4%		100%	園庭の築山は硬いため、少し危険があるかもれない。	築山の硬さや斜面の滑りやすさを改善していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%			100%	定期的な話し合いがあるので、良いと思う。	
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	91%	9%		100%	定期的な話し合いがあるので、良いと思う。	活動プログラムについて、職員で話し合いの場を持ち、種類を増やしていきます。また、実施した際には、連絡帳等で伝えていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	30%	52%	13%	95%	よくわかりません。	ご利用児が通っている学校の放課後児童クラブ等や児童館との交流を実施していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	87%	9%		96%	ありました。	契約時や初回の計画説明時に、より丁寧な説明を行います。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	87%	9%		96%	日常においても、何かあれば連絡を取り合える為安心している。また、どうしていきたいかの方向性を聞いてくれる。 大体できていると思う。	連絡帳に記載する内容を、より具体的に記入し、共通理解を図ります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	4%		100%	おしゃべり会等、話し合いのお知らせがあるがこちらの都合で行けないことが多い。 大体できていると思う。	定期的に個別面談日を設けていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	96%	4%		100%	おしゃべり会等、他の家庭の話が聞けて良い機会になっていると思う。	おしゃべり会の内容等についてアンケートにて保護者のご意見を募ります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	17%		100%	要望などを考慮して下さり、いち早く取り入れてくださり、本当にありがとうございます。	個別面談日を活用し、対応の体制を整備していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96%	4%		100%	こまめにされていると思う。	送迎時や連絡帳等で、より丁寧に様子を伝えていきます。また、個別面談日を活用しご利用児や保護者の意思を確認していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	91%	9%		100%		ホームページ等に掲載されたことをお便りでお知らせします。
14 個人情報に十分注意しているか	100%			100%	大丈夫だと思う。		
非常時 等の	15 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	74%	22%		96%	一度説明されても、なかなか覚えられない。	マニュアルを整備し、周知していきます。訓練の内容も、いろいろな場合を想定し、実施していきます。

対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	87%	13%	100%	よくわかりません。	お便りの行事予定に掲載します。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	91%	9%	100%	長期休暇に入ると喜んで行っている。 下校後利用ができて、早めに迎えに行くと嫌がる。 楽しんでいる様です。	お楽しみの活動の内容について、アンケートにてご利用児や保護者の意見を募り、内容を充実していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%		100%	いつもありがとうございます。 仕事をしているので助かっている。 非常に良い。	

令和元年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	回答率	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	87.5%	12.5%		100%	ご利用児の特性や、活動内容によって、部屋を分けたり、開放したりしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	62.5%	37.5%		100%	基準を満たして配置しています。
	3	事業所の設置等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	75%	25%		100%	センター内はバリアフリー化しており、安全に配慮した上で活動を行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12.5%	87.5%		100%	法人のQC研究発表会に参加したり、職員間での情報共有に努めています。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	87.5%	12.5%		100%	保護者向けアンケートで、改善すべき点は職員間で共有しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	75%	12.5%		87.5%	法人のホームページにて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	37.5%		87.5%	第三者評価を受審し、業務改善に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うため、研修の機会を確保しているか	100%			100%	各種研修会に参加し、スキルアップに努めています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画書を作成しているか	100%			100%	6か月に1回モニタリングを実施し、ご利用児や保護者のニーズを確認したうえで、作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	25%	75%		100%	他事業所にてOT、ST等を受けているご利用児については、実施計画書を頂き共有しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50%	37.5%		87.5%	1か月の日々の活動内容を決め、それに沿って支援者間で話し合いながら決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	25%	62.5%		87.5%	支援者間で共有しながら、種類を増やしたり内容の変更等行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	37.5%		87.5%	その日のご利用児や状況に応じた内容を支援者間で話し合い、共有し、支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画書を作成しているか	100%			100%	ご利用児一人ひとりの特性を理解し、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			100%	定時に朝礼を実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	25%	75%		100%	全員でできないこともあるが、その日の変わったことはその日のうちに情報共有するように努めています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	75%	25%		100%	ヒヤリハットの記録や日々の支援に基づいて会議を実施しています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	87.5%	12.5%		100%	6か月に1回はモニタリングを実施し、計画の見直し等の必要性を判断しています。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	50%	50%		100%	事業計画へ反映しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	62.5%	37.5%		100%	ほとんどの場合、行けるように調整しているが、行けない場合にも、ご利用児の様子を記載したものを持って参加するようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	87.5%	12.5%		100%	下校時に学校での様子等を共有し、その他にも必要に応じて電話連絡を行いながら、情報共有に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	12.5%	62.5%	12.5%	100%	現在は対象児がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			100%	担当者会議の場を中心に情報交換を実施しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	87.5%	12.5%		100%	担当者会議や移行支援会議において情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%		100%	東部圏域児童発達支援ネットワーク事務局として、研修会を開催したり、他の研修会に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12.5%	37.5%	37.5%	87.5%	ご利用児が通っている学校の放課後児童クラブ等や児童館との交流を実施していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50%	50%		100%	該当する専門部会には参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	87.5%	12.5%		100%	連絡帳や送迎時を活用し、その日の様子や家庭での様子を共有することで、共通理解を図っています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		62.5%	25%	87.5%	ご利用児の保護者に対して、ペアレント・プログラムを実施していきます。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	75%	25%		100%	契約時に、必ず説明し、質問を受けた場合にも対応しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75%	25%		100%	職員間での情報共有に努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	87.5%	12.5%		100%	おしゃべり会を年3回実施しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			100%	苦情受付の担当者、解決に至るまでを記録するシートが決められています。苦情を受けた場合には、早急に検証と面談を実施しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			100%	毎月、お便りを発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			100%	個人情報に関する書類関係は鍵のかかるキャビネットに管理しています。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			100%	個別に対応できるよう、視覚支援カード等を活用しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	62.5%	12.5%	12.5%	87.5%	センター独自の行事はありませんが、法人の行事に参加できるようにしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	37.5%	37.5%	12.5%	87.5%	各マニュアルを作成し、非常時に対応できるようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			100%	毎月、定期的実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	75%	25%		100%	法人内での研修や外部での研修に参加し、虐待防止への意識向上に努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画書に記載しているか	37.5%	37.5%		75%	個別支援計画へ記載しています。また、やむを得ず身体拘束を行った場合には、記録に残し、保護者への説明を丁寧に行います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	37.5%	50%	12.5%	100%	アレルギーや服薬のあるご利用児に対しては処方箋を提出して頂くなど、慎重に対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			100%	毎月のヒヤリハットをまとめ、職員全員で会議や朝礼等で共有しています。